ウーファーオーディオプレイヤー

自分が担当した技術説明

平賀 彬嗣

〇プログラム概要

- ・プログラム名 ウーファーオーディオプレイヤー
- ・開発目的 Alexa 上で無料で実行できる音楽プレーヤーがないと感じ、無料で使える音楽プレーヤー が欲しかったため
- ・主な機能 Alexa での音楽再生

○各フォルダでの動作環境

·amzn1.ask.skill.b101b66a-6733-4307-8021-afed19be74bb

Alexa Developer Console 上で動作

·alexa-backend (チームメンバーが対応)

用意したサーバーで動作

○技術内容

- ·使用言語 nodejs
- ・使用ライブラリ Next.js, Tailwind CSS, ASK SDK など
- ・使用技術 JSON Web Tokens, Web Proxy, OAuth2 など
- ・音楽再生までのフロー



○私の担当範囲について

- チーム内でのマネージメント
- ・Alexa developer console 上で動くソースコードやインテントの作成、プログラム実行テスト
- ・ダッシュボード

インテント内容

·audioSearchIntent

音楽の検索をするためのインテント

例文:「{audiotitle}で検索して」

「{audiotitle}を検索して」

「{audiotitle}で検索」

「{audiotitle}を検索」

補足: {audiotitle}は AMAZON. SearchQuery を使用

·SelectAudioIntent

検索結果で提示した 5 件から再生する音楽を選ぶインテント

例文:「{number}」「{{number}番}

補足 {number}は AMAZON.NUMBER を使用し、日本語での様々な数の読み方に対応

AMAZON.PauseIntent

音楽を停止させるインテント

例文「一時停止」、

·PlaylistIntent

お気に入りのプレイリストを再生するインテント

例文「お気に入りを再生して」、「プレイリストを再生して」

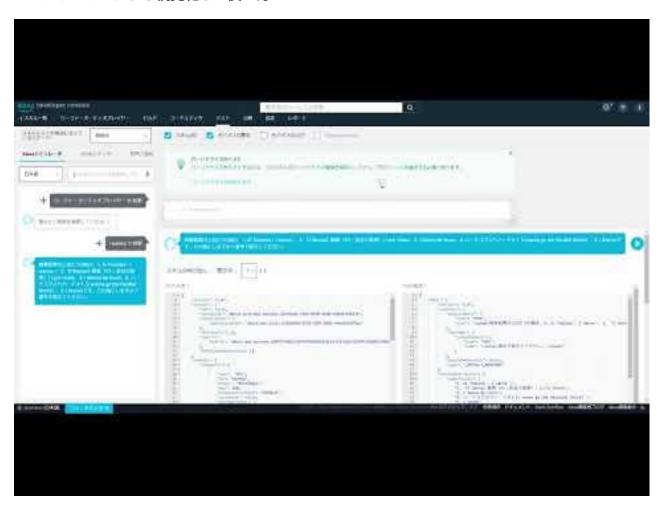
AMAZON.ResumeIntent

一時停止した音楽を再開させるインテント

例文「再開」

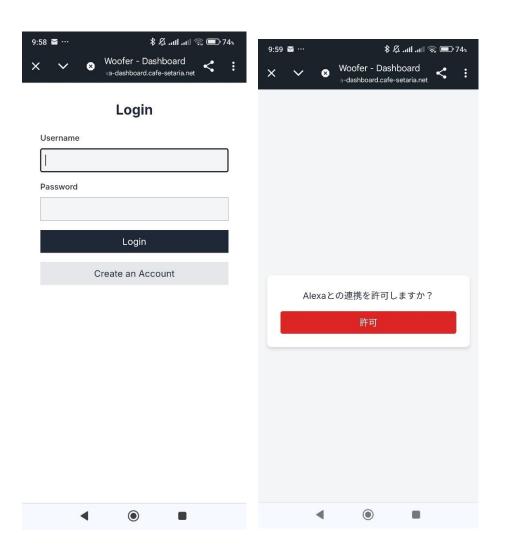
○使い方

- ·再生
- ①「アレクサ、ウーファーオーディオプレイヤーを開いて」や「アレクサ、ウーファーオーディオプレイヤーを起動して」などとユーザーがウーファーオーディオプレイヤーを起動する
- ②「聞きたい音楽を検索してください。」と言われるので、「(聞きたい音楽の名前)で検索して」とユーザーが話す
- ③検索結果の上位 5 つが番号とタイトルで言われるので、「1番」などと聞きたい音楽の番号をユーザー話す。もしも出てこない場合は②での「(聞きたい音楽の名前)で検索して」の聞きたい音楽の名前を変更してユーザーが話す。
- ④音楽が再生されます
- ・シミュレーターによる視覚化した使い方



"Developer Console.mp4"と同じ動画です

- ・スキルの有効化、アカウントリンクの仕方
- ①お手元のスマホで Alexa アプリを開く
- ②下のその他をタップし、スキル・ゲームのところを開く
- ③上の検索バーから「ウーファーオーディオプレイヤー」と検索し有効化する
- ④そのまま設定を開くか有効化したときにリダイレクトされるリンクでアカウントを作成、またはログインする
- ⑤連携を許可する
- ⑥「ウーファーオーディオプレイヤーが正常にリンクされました。」と表示されたらアカウントリンク完了



・ダッシュボード

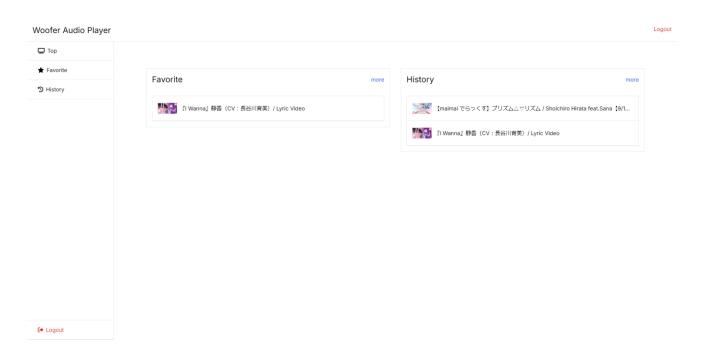
お気に入りの登録、削除、閲覧や再生履歴を確認することができます

https://alexa-dashboard.cafe-setaria.net/

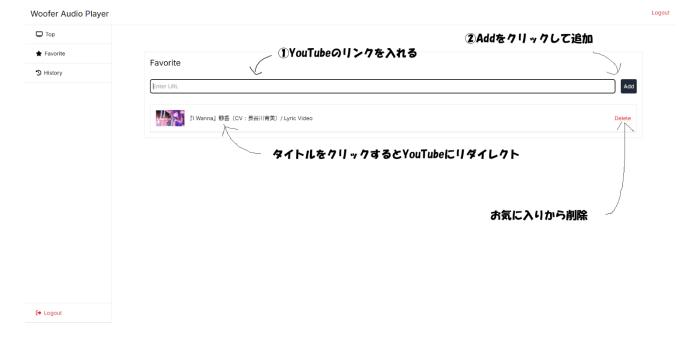
- ↑こちらで確認できます
- ・ログイン画面

| | Login | |
|----------|-------------------|--|
| Username | | |
| | | |
| Password | | |
| | | |
| | | |
| | Login | |
| | Create an Account | |

・ホーム



・お気に入り



·再生履歴



・OAuth2 認証について

OAuth2 Provider を提供しており、現在は Alexa のみとの連携ですが、ソースコードの軽微な変更のみで外部アプリケーションと容易に連携させることができます。